

## 資 料

### 広島県および島根県における イシハラナガハネカクシの記録

千田 喜博

Distributional Note of *Lathrobium ishiharai* Hayashi (Staphylinidae, Paederinae) from Hiroshima and Shimane prefectures, western Japan

Yoshihiro SENDA

イシハラナガハネカクシ *Lathrobium ishiharai* Hayashi はハネカクシ科アリガタハネカクシ亜科に属する、体長 1 cm 近くになる比較的大型のハネカクシで、河川敷などで発見されることが多い。同属のナガハネカクシ *Lathrobium dignum* Sharp に似るが、上翅の色彩などで容易に区別できる (Hayashi, 1994)。日本では本州・四国・九州に分布しており (柴田ほか, 2013)、国外では中国 (北京) から記録がある (Ryvkin, 2014; Schülke and Smetana, 2015)。本種は取り立てて珍しい種類ではないものの、図鑑などで図示されることがないためか、既知の記録は多くない。広島県では庄原市高野町、三次市君田町、広島市安佐南区八木からそれぞれ記録がある (中村, 2014)。

筆者は庄原市立比和自然科学博物館収蔵のナガハネカクシ属の標本を検討する過程で、同属の不明種として整理されていた本種の標本を見出した。これらの標本の一部は Senda (2020) において比較標本として使用され、データが示された。その後、これらが中村・梅森 (2001) および中村ほか (2001) にて扱われた標本と判明したので、以下に改めて採録し、過去の記録の補完・修正を行う。

検視標本。[島根県] 1 ♀ (図 1)、川本町因原, 12.VIII.1999, 中村慎吾採集。[広島県] 1 ♂, 広島市安佐北区可部町今井田, 24.IV.1999, 中村慎吾採集 (中村・梅森, 2001); 1 ♂, 広島市安佐南区東原, 14.VII.1998, 中村慎吾採集 (中村・梅森, 2001); 1 ♀, 広島市安佐南区八木, 24.IV.1999, 中村慎吾採集 (中村・梅森, 2001);

1 ♀, 広島市中区観音新町, 5.X.1998, 中村慎吾採集 (中村・梅森, 2001); 1 ♂, 三次市南畑敷町, 21.VI.1999, 中村慎吾採集 (中村ほか, 2001); 1 ♀, 三次市三原町, 25.IV.1999, 中村慎吾採集 (中村ほか, 2001); 1 ♀, 吉田町 (現安芸高田市吉田町) 吉田, 24.IV.1999, 中村慎吾採集 (中村ほか, 2001); 1 ♂, 戸河内町 (現安芸太田町) 土居, 26.IV.1999, 中村慎吾採集 (中村・梅森, 2001)。



図 1 島根県産イシハラナガハネカクシ

中村・梅森 (2001) および中村ほか (2001) のいずれにおいても、“*Lathrobium* sp.”として記録されている。また、島根県川本町因原産の標本は中村ほか (2001) における調査で得られたものであるが、記載されていない。なお、島根県からの本種の既知記録は見当たらず、この標本は Senda (2020) の検視標本に含まれていないため、今回の記録が初記録と思われる。

最後になったが、鳥根県における本種の記録についてご教示くださった林 成多博士（ホシザキグリーン財団）、収蔵標本の調査について便宜を図ってくださった進藤眞基氏と宮永卓宜氏（庄原市立比和自然科学博物館）に厚くお礼申し上げます。

【文献】

- Hayashi Y. (1994) A new macropterous *Lathrobium* species from Japan (Coleoptera: Staphylinidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society*, **20**: 145–149.
- 中村慎吾 (2014) 「広島県昆虫誌 (改訂増補版)」. 2650pp. 比婆科学教育振興会, 庄原.
- 中村慎吾・梅森龍史 (2001) 広島県太田川の昆虫類, 1998～1999年の調査結果. 比婆科学, (199): 1–166.
- 中村慎吾・亀山 剛・片山舜輔 (2001) 江の川の昆虫類. ホシザキグリーン財団研究報告, (5): 17–114.
- Ryvkin, A. B. (2014) Notes on distribution and taxonomy of some Far Eastern Staphylinidae (Coleoptera). *Acta Biologica Universitatis Daugavpiliensis*, **14**: 177–185.
- Schülke, M. and A. Smetana (2015) Staphylinidae. pp. 304–1134. In Löbl, I. & D. Löbl (eds.), *Catalogue of Palaearctic Coleoptera, 2. Hydrophiloidea – Staphyloidea. Revised and updated edition*. xxv + 1702 pp. Brill, Leiden/Boston.
- Senda, Y. (2020) A new apterous rove beetle, *Lathrobium hibagon* (Coleoptera: Staphylinidae: Paederinae), from western Honshu, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **26**: 183–189.
- 柴田泰利・丸山宗利・保科英人・岸本年郎・直海俊一郎・野村周平・Volker Puthz・島田孝・渡辺泰明・山本周平 (2013) 日本産ハネカクシ科総目録 (昆虫綱: 甲虫目). 九州大学総合研究博物館研究報告, (11): 69–218. (庄原市立比和自然科学博物館 気付)